

# パラオだより

第18号

## サイエンスショー



理科隊員に協力してもらい、サイエンスショーをしました！4つの実験をしました。どれもなかなかうまくいかず、失敗の連続でしたが、とてもいい経験になりました。まず、メントスコーラの実験。炭酸の抜けていないコーラを探すのが大変でした。ビンのコーラは大丈夫で、無事成功しました。



次の実験は、風船にテープを貼って、その上から針を刺しても割れないという不思議な現象を見せるものでした。たねあかし前に「どうしたら割れないか」を子ども達にきいてみました。いろんな答えを子ども達が思いついて、それを聞いていくだけでもすごくもり上がりました。

そして、ミカンの皮の汁を風船にかけると割れるという実験です。リモンという成分がゴムをとかすのでこうなります。この現象を利用して、風船ばくだんゲームをしたのですが、残念ながら最後まで割れませんでした。実験は失敗がつきものだということ子ども達は学べたらそれでOKです(笑)



最後の実験は、ブルーベリーの汁がお酢とじゅうそうに反応して色が変わることを利用した花束作りです。むらさき色の食べ物にはアントシアニンというものが含まれていて、それが反応して色が変わるのです。子ども達は自分達で作ったカラフルな花を大事そうに持って帰っていました。



## クリスマスディ

去年はウンドーカイを企画したこのイベント。今年は左のページにあるようにサイエンスショーをしました。他の時間は子どもたちが練習したクリスマスソングやダンスを発表する場となっていました。地域の方がたくさん見に来られていました。

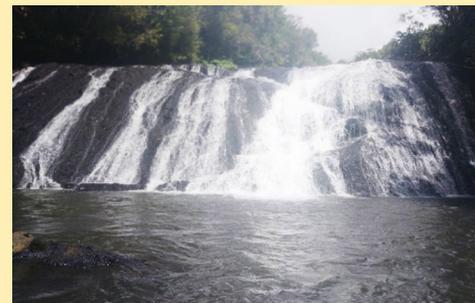


前々日くらいからしょくいん室にはたくさんのプレゼントが集まりました。これは子どもたちの親がじゅんびしたものです。当日はサンタさんが、一人一人子ども達を呼んでプレゼントを手渡ししていました。プレゼントをもらって子ども達がニッコリするのは世界共通のようですね。

## アルモノグイのたき

この1年間、ずっと行きたいと願っていた「アルモノグイのたき」森のずっと奥にあります。最終的にそこに連れて行って下さる方を見つけられたので、案内していただきました。道なき道を歩くこと3時間半。時には川の中に胸までつかりながら、

## 地域と文化



「イッテQ」のような冒険を味わいながら、ひたすら土砂降りの中を歩き続けました。そしてついに目の前に巨大な滝が現れた時は思わず涙が出そうになりました。アルモノグイのたきは全部で7つあり、左の写真はその中で最大のもので、たきの前がプールのようになっていて泳げるのも特徴です。一生の思い出になりました。